

ID・パスワードの取り扱いについて

埼玉県教育委員会

ID・パスワードは、インターネット上のサービスを利用する上で本人であることを確認するための重要な情報です。複数のインターネットサービスを利用することがあるみなさんも、正しいID・パスワードの取り扱い方を身につけておく必要があります。

ID・パスワードが他人に知られてしまうケース

インターネットでは、ID・パスワードを他人に知られると、そのサービスのアカウントをのっとられてしまうことがあります。ID・パスワードが他人に知られてしまうケースとしては、以下のふたつがあげられます。

他人に教えてしまう

自分で他人に教えてしまうケースです。例えば、同じインターネットゲームをしている人から「アイテムをわけてあげるから、IDとパスワードを教えて」などともちかけられ、信用して教えてしまうことがあるのです。

〇〇あげるから、IDとパスワード教えて



やったー！

他人から推測されてしまう

ID・パスワードを他人から推測されてしまうケースです。以下のような簡易なID・パスワードを設定していると、他人から推測されやすくなります。

推測されやすい簡易なパスワード

- ・名前や誕生日、電話番号、ペットの名前など、個人に関するもの
- ・6文字以下の短いもの
- ・連番や連続の英数字(0000、12345、abcdefgなど)
- ・パソコンのキーボードの配列の一部(0okm、123qweなど)

ID・パスワードの正しい取り扱い方

他人にID・パスワードを知られてアカウントをのっとられると、いたずら目的で不適切な書き込みをされたり、さぎ目的で家族や友だちにメッセージを送られたりする可能性があります。

そうした事態を防ぐためには、**自分のID・パスワードを絶対に他人に教えない**ようにすることが必要です。また、万が一アカウントをのっとられた際、他のサービスにまで被害が及ばないように、**複数のサービスで同じパスワードを使いまわさない**、ことも重要です。

また、以下のようなルールに従ってID・パスワードを設定することで、他人から推測される危険性を減らすことができます。

- ・個人に関する情報を入れないようにする
- ・8文字以上にする
- ・大小の文字、数字、記号を組み合わせる



ID・パスワードの重要性をしっかりと認識し、正しい取り扱い方をするよう心がけましょう。